



2021年2月3日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 榊 沢 徹
(JASDAQ・コード：6838)
問合せ先 経 営 企 画 部 田 中 竜 太
電話番号 03-6435-6933

当社子会社による子会社（孫会社）として農業法人設立に関するお知らせ

当社の100%子会社である株式会社多摩川エナジーは、本日開催の取締役会において、新たに子会社として農業法人を設立することを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 設立の目的

当社は、中長期ビジョンとして掲げているスマートシティインフラ構築事業化構想の端緒となるべく、再生可能エネルギーと情報通信を組み合わせたビジネスモデルの実証を目的として、このたび、当社子会社である多摩川エナジーの子会社として農業法人を設立し、長野県諏訪市に建設予定のソーラーシェアリング発電所において売電と営農の双方を自社グループで行うことと致しました。

具体的には、圃場を科学的、論理的に管理しサステナブルな循環型農業の実現に向けパナソニック株式会社の社内カンパニーであるアプライアンス社のICT(Information and Communication Technology/クラウド型営農支援システム)を導入し、高効率、高品質に栽培と土の質の見える化を行っていきます。

また、収穫などの繁忙期にはNPO法人長野県セルブセンター協議会と連携しB型障がい者事業所に収穫や出荷等を委託し、社会貢献にも取り組みます。

当社が2018年3月20日付「島田ソーラーシェアリング発電所の売電開始に関するお知らせ」で公表いたしました通り、既に稼働中の島田ソーラーシェアリング発電所の2019年度の売電収入実績は、予定を6%程上回る好パフォーマンスで、現在も順調に売電しております。島田ソーラーシェアリング発電所の営農は他社に委託をしておりますが、建設予定の諏訪市におけるソーラーシェアリング発電所では、再生可能エネルギーに付加価値を加え、営農にICTと福祉活動を取り入れ、蓄積された情報、ノウハウを活用し次世代モデルとしての農業法人を目指していきたくと考えます。

今後も当社グループは、時代や社会のニーズが大きく変化する中、課題や新たなニーズを見つけ、既存領域から新しい領域に拡大することで、事業の拡大を目指してまいります。

2. 当該子会社の概要

(1)	名 称	株式会社多摩川エナジー	
(2)	所 在 地	東京都港区浜松町 1-6-15 VORT 浜松町 I	
(3)	代表者の役職・氏名者	代表取締役社長 中地 美智代	
(4)	事 業 内 容	再生可能エネルギーシステムの販売事業	
(5)	資 本 金	10 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	2013 年 2 月 5 日	
(7)	出 資 比 率	株式会社多摩川ホールディングス 100%	
(8)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 関 係	資本関係	当社 100%出資の子会社であります。
		人的関係	当社代表取締役社長及び当社社外取締役、当社非常勤取締役、常勤監査役、従業員各 1 名が兼任しております。
		取引関係	該当事項はありません。

3. 新設する子会社（当社の孫会社）の概要

(1)	名 称	株式会社多摩川 ESG NAC	
(2)	所 在 地	東京都港区浜松町 1-6-15 VORT 浜松町 I	
(3)	代表者の役職・氏名者	代表取締役社長 中地 美智代	
(4)	事 業 内 容	営農事業	
(5)	資 本 金	3 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	2021 年 2 月 5 日（予定）	
(7)	出 資 比 率	株式会社多摩川エナジー 100%	
(8)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 関 係	資本関係	当社の 100%子会社である株式会社多摩川エナジーが 100%出資する子会社であります。
		人的関係	当社従業員 1 名が兼任しております。
		取引関係	該当事項はありません。

4. 今後の見通し

新設する当該子会社（当社の孫会社）は、当社の連結子会社となりますが、設立初年度の連結業績への影響は軽微であります。

なお、今後において、連結決算への影響が重要なものとなる場合には適時開示する予定です。

以上